

## 令和4年第5回教育委員会会議録

### 1 開会及び閉会等の年月日、時刻

令和4年6月3日（金） 開 会 9時00分 閉 会 9時15分

### 2 会議の場所

周南市岐山通1丁目1番地 周南市役所 2階 入札室

### 3 出席者及び欠席者の氏名

教 育 長	厚 東 和 彦
委 員	松 田 福 美
委 員	吉 本 妙 子
委 員	片 山 研 治 (欠席)
委 員	岡 寺 政 幸

### 4 会議に列席した事務局職員等の職氏名

教 育 部 長	山 本 次 雄
教 育 部 次 長	十 楽 さゆり
教 育 政 策 課 長	〃
学 校 給 食 課 長	河 村 武 志
学 校 教 育 課 主 幹	村 林 康 彦

### 5 会議の書記の職氏名

教育政策課課長補佐	三 浦 勢 司
教育政策課主査	松 村 美由紀

### 6 議事日程等

日程順位	件 名
1	会議録署名委員の指名について
2	議案第14号 令和4年度周南市一般会計補正予算要求について

1	会議録署名委員の指名について
---	----------------

## 教育長

ただ今から「令和4年第5回教育委員会定例会」を開催いたします。

本日は、片山委員が欠席しておられますが、教育長及び在任委員の過半数の出席がありますことから、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第3項の規定に基づき、教育委員会会議として成立しております。

それでは、議事日程に従いまして、進めてまいります。

日程第1、「会議録署名委員の指名について」でございます。

本日の会議録署名委員は、「松田委員さんと吉本委員さん」をお願いいたします。

2	令和4年度周南市一般会計補正予算要求について
---	------------------------

## 教育長

ここで<sup>はか</sup>お諮りいたします。

続く日程第2、議案第14号「令和4年度周南市一般会計補正予算要求について」につきましては、市長に申し出る案件でございます。議会への周知前でもあり、適切な審議確保の観点から、周南市教育委員会会議規則第7条第1項「教育委員会の会議は、これを公開する。ただし、教育長又は委員の発議により、出席者の3分の2以上の多数で議決されたときは、秘密会にすることができる。」の規定により、秘密会としたいと思います。

これより採決を行います。

議案第14号の審議を、秘密会とすることに賛成の委員の挙手をお願いします。

(委員全員が挙手)

それでは、議案第14号の審議を、秘密会とすることに決定しましたので、これより秘密会にて行います。

## 教育長

それでは、日程第2、議案第14号「令和4年度周南市一般会計補正予算要求について」を議題とします。

この件につきまして、学校給食課から説明をお願いいたします。

## 学校給食課長

議案第14号「令和4年度周南市一般会計補正予算要求について」につきましてご説明いたします。

提案理由は、周南市教育委員会教育長に対する事務委任に関する規則第2条第19号によるものでございます。

原料・石油価格の高騰で、様々な食品が値上がりする中、保護者負担としている給食材料費も高騰しています。そのような状況下で、現状の給食費で栄養バランスを維持しつつ、献立や食材の選定を工夫するなどして、給食の質・量を維持し、子ども達に安心安全な学校給食の提供をしているところですが、この度、国の「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」の

コロナ禍における原油価格・物価高騰対応分として、学校給食への交付金の活用が可能となりました。今後、しばらくは物価高騰が続くと予測されるため、この交付金を積極的に活用し、保護者の負担を増やすことなく、今までどおり安心安全でおいしい給食を提供していきたいと考えておりますことから、追加で6月補正予算を計上しようとするものです。

議案書3ページをお願いします。歳出でございますが、「教育費」「保健体育費」「学校給食費」説明欄の「新型コロナウイルス対策費（学校給食材料費高騰対応分）」で需用費、給食材料費7千799万7千円です。高騰する給食材料費の増額分で、内訳は、栗屋学校給食センター分1千783万9千円、住吉学校給食センター分1千456万3千円、高尾学校給食センター分1千83万7千円、熊毛学校給食センター分793万6千円、鹿野学校給食センター分96万3千円、新南陽学校給食センター分2千585万9千円で、令和3年から今年にかけての給食材料費値上げ相当額と、今後さらに予測される値上げ分を見込んだものです。一食あたりの見込み額は小学校で41円、中学校で53円でございます。

議案書2ページをお願いします。歳入でございますが、「国庫支出金」「国庫補助金」「教育費国庫補助金」「保健体育費補助金」説明欄の「新型コロナウイルス感染症対応臨時交付金（学校給食課）」の臨時交付金は、歳出と同額の7千799万7千円でございます。

以上で説明を終わります。よろしく願いいたします。

#### 教育長

はい。ありがとうございました。

それでは、この件に関して、何かご質問がございましたらお願いします。

#### 吉本委員

説明の内容として、新型コロナウイルス感染症対応臨時交付金ということになっているのですが、物価高騰をコロナウイルスと関連付けているという、そういうことでよろしいでしょうか。

#### 学校給食課長

はい。国の方でそのような位置付けで、学校給食の保護者負担の軽減といいますか、負担に対応しているということでございます。

#### 教育部長

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金でございますので、今申し上げましたとおり、コロナ禍における原油価格物価高騰対応分ということで、国の方が創設しております。

#### 教育長

その他、ご質問ありましたらお願いいたします。

#### 岡寺委員

これは今の見込みですけど、今後も当然変動するわけですから、その辺は少し見込んでいるということですか。

#### 学校給食課長

そうですね、今後の値上げ分をある程度見込んで、多めにしております。

#### 岡寺委員

それと、こういうことを改めて聞くと、一保護者としては、そうだったのかと感ずるので、広報的にも何かされるのですか。認知をさせる方法というか、特に無いのですか。

#### 学校給食課長

現状の給食費が変動するわけではないので、特別、お知らせすることは考えていないのですが。

## 岡寺委員

気持ち的には、ぜひお知らせをしてみてもいいと思います。義務教育の小・中学校の保護者の立場として関わっていると、どうしても、お金がかかっていることや、こういう取組をされていることをなかなか認知する機会が少ないので、もし機会があれば、何かアナウンスというか、こういうふうにして補っていますよっていうことでもいいですから、伝えていただけたら、ありがたみを感じると思います。

## 教育長

ありがとうございます。

## 松田委員

今の件について、世の中、今、物価高騰で値段が上がっているということを、皆さん、ひしひしと感じていらっしゃると思います。その中で、給食費はどうなるのと思われた時に、こういう形で、質を落とさないように対応していますっていう事を伝えてあげると、それぞれの学校単位でも伝わると、保護者の人も安心されるかなと思いました。だから、今、言われたようなことを、実際に行政として対応しているので、給食については心配されなくていいですよ。

## 吉本委員

市広報の方に載せてもいいのではないですか。大事に子ども達を育てるための、予算を付けていますということで。

## 教育部長

はい。委員のおっしゃるとおり、安心していただくという観点から、今年度に限ってになりますけど、物価高騰に対して、今年度についてはこういった形で対応しているので、給食費の値上げについては考えていませんという内容をお伝えするという感じで、各学校単位で周知できるように、内容について教育委員会の中でも検討させていただければと思います。

## 松田委員

給食費は、払う方からしたら高いと思うか安いと思うかは別にして、給食があって、毎日子ども達に給食が提供されるっていうことに対して、給食費がここ何年か変わってないと思います。その中で、世の中はいろいろ動いているので、そういう動きに連動して値段が変わっていく側面も、ある程度思っただくっていうのも必要かなと思います。メニューに対するご意見をたくさん聞くのですが、やはり食べることで興味関心は高いけど、世の中と一緒に動いているもので、その中で苦勞されていると思います。

あわせて今、昨年度分も含めて、令和3年度も、対応を工夫してこられているのだろうと思うのですが、やはり原材料費の高騰というのは影響していますか。課としてどのように思っいらっしゃいますか。

## 学校給食課長

昨年度のメニューと比較すると、多少、デザート類というのが少し回数を減らしたりというのがあるのかなとは思っているのですが、今の質とか量とかっていうのは概ね維持おおむをしているので、本当に栄養士の先生方の努力で、給食を維持しているというところです。

## 松田委員

やはり、そこに工夫っていうのがあって、基準となるものだけで対応しようと思うと、味も素っ気も無くなる場合もあるかもしれないですが、そこに楽しみがいろいろ入ってきて、今、メニューも増えて国際色豊かになったりとか、郷土色豊かな給食が展開されている、それをありがたいと思って実感しないといけないと思います。早い時期に対応していただくといいかなと思いま

す。安心して、食を考えられるのではないのでしょうか。

**教育長**

ありがとうございます。その他よろしいですか。

(※異議なしの声)

はい。それでは、議案第14号を決定いたします。ありがとうございました。

**教育長**

本日の議事日程は以上でございますが、その他、何かご質問等ございましたら、お願いいたします。

**松田委員**

給食費の徴収の動きはありますか。やって来られて成果のある事なので、ただ、どうしても100パーセントに行かないっていうのは、何か理由があったり、それをどう対応していくかっていうのをお聞きしたいと思ひまして。

**学校給食課長**

令和3年度の実績で、現年度分の収納率は、99.3パーセントです。

**松田委員**

99パーセント。全部振込みの形ですか。

**学校給食課長**

今、95.3パーセントぐらいの方が口座振替をされてらっしゃるので、あとの5パーセントの方は納付書でのお支払いということです。

**松田委員**

納付書の対応は、市の窓口になるのですか。

**学校給食課長**

お支払いの方法ですか。今、市の納付書は、銀行、市、それからコンビニ、それからいわゆるPay Payなどの電子マネーにも対応しています。

**松田委員**

そうなのですね。では、一切学校という所は通っていないのですか。

**学校給食課長**

はい。こちらからお送りしています。

**松田委員**

納付書をお送りして、支払いも今説明のあった各所でできるようになっていて、学校という所は通ってないという状況になっているのですね、事務的には。

**学校給食課長**

はい。

**松田委員**

振込みの95パーセントっていうことだけを意識しないで、99パーセントの支払いがあるということを見ていた方がいいということですよ。

**学校給食課長**

そうですね。

**松田委員**

方法はいろいろ採られていて、未納の方が少ないということは素晴らしいということですね。どうしても口座振替システムの方に目がいってしまい、それをお尋ねしていたので、実際の振込み状況が100パーセントに近いということが分かりました、ありがとうございました。

**教育長**

その他、質問よろしいですか。

それでは、これをもちまして「令和4年第5回教育委員会臨時会」を終了いたします。

**署名委員**

松 田 福 美 委員 \_\_\_\_\_

吉 本 妙 子 委員 \_\_\_\_\_